

ひまわり

② 特集／知多事業部「くすのきの里」開設一年を振り返って
「武豊福寿園」リニューアル

④ 各施設のできごと ⑩ 福寿園ニュース ⑪ 家族会だより／職員交換研修会 ⑫ ひまわり茶屋

86号

平成21年3月12日



作：ケアハウスきぬうら 櫻井 鏡さん



特集

くすのきの里は、平成20年3月13日に竣工式を行い、その後1年の月日が流れました。シンボルである「くすの木」も真夏の猛暑にも耐え、順調に枝を伸ばしています。特別養護老人ホームは4月9日から入居開始し、5月上旬には満室となりました。また、ショートステイは4月15日から受け入れし、現在は満室の日も次第に増えてきました。一方、デイサービスは9月から開始し、きめ細やかな対応に利用者の方から喜ばれております。

知多事業部

くすのきの里開設
一年を振り返って



真夏の7月31日には第1回「くすのきまつり」を開催しました。武豊町ボランティア連絡協議会の皆様の踊りやハーモニカ演奏、カラオケを披露していただき、入居者、家族の方々を楽しませてくれました。職員のと太鼓サークル「響き」の力強い演奏で真夏の暑い祭典の幕を閉じました。

秋には、ユニットごとに様々な企画をたててみました。彼岸花の観賞、喫茶店やスーパーへの買い物等どれも入居者の方のリフレッシュになりました。また、介護の日になんた行事として、家族親睦会の方に集まっていただき、「介護の日」の職を立てていただいたあと、パーベキューを楽しみ、家族同士の親睦を深めました。

冬には、大忘年会を行いました。ユニットごとに鍋を囲み、よせ鍋に挑戦。鍋を料理したことがない若い職員もいて、入居者や家族が手取り足とりの場面も見られ、和気あいあいの雰囲気でした。その後は、デイルームに集合、餅つきを楽しみました。全員で方を合わせつついたお餅のおいしかったこと。こうした行事を経て、くすのきの里の足取りも一歩一歩確かなものとなつてまいりました。今後も皆様方のご指導よろしく願います。

～キラキラと輝き続ける施設を目指して～



正面玄関



施設



認知部屋飾り



浴室前庭



認知部屋



遊ピリセンター



リハビリスペース

平成9年に開所しました武豊福寿園も今年で12年目を迎えました。開所して7・8年経ったあたりから、空調・給湯設備の故障の頻発、グループケア導入に伴うハード面の問題点もいくつか見えてきました。最近では在宅サービスの利用者の方も若干減り、以前の輝きを失いかけていました。そして今回、その輝きを取り戻すために、リニューアル工事に取り掛かることになりました。

まずは外清工事について。千客

万来、大勢の皆さんに安心してお越しただけるように門扉を拡張し、こうばいを緩やかにしました。慢性的に不足していた駐車場も広げ、施設西側にも新たに整備。そして今回の工事の目玉である浴室前庭園は、枯山水を思わせるような日本庭園とし、四季折々の花が吹き乱れるように大改造し、「健康の庭」と命名しました。

特養の施設整備工事については、2階フロアの寒さ対策として吹き抜け部にパーティションを設置。

フロア全体も明るくなり、ご家族からも「明るくなったね」と好評です。また、同階多目的ホールでは新しくパワーリハビリ機器を導入し、身体機能の維持・向上ができるリハビリスペースと、映画鑑賞会など開催で

きるお楽しみスペースにリニューアル。ケアハウス入居者が毎日卓球を楽しまれています。

そして3階には個別入浴装置を設置しました。ゆっくりお風呂を楽しんでいたけるほか、1階浴室への移動距離の負担軽減にもなりました。

続いてデイサービスでは、利用者満足度調査で特に要望の多かった、トイレの増設を行いました。「待つことなくトイレに行ける」と好評をいただいております。

故障が頻発していた空調・給湯設備も全面改修を行い、眺めの良い、温かいお風呂を楽しんでいたことが出来ます。その他改修箇所については、武豊福寿園に来園された際にご覧いただけたらと思います。

改修が日ごとに進み、施設が変わっていく姿を見て、職員にも喜びとやる気が沸いてきています。

在宅サービスの稼働率も穏やかに上がってきており、以前の輝きが少しずつ戻りつつあります。ご利用される皆さんに安心して過ごしていただける施設を目標に、職員一同今後も4S（整理・整備・清潔・清掃）を徹底し、来年の春には法人内施設で一番輝くことができるように頑張ります。



- 豊田老人ホーム 福寿園
- 特別養護老人ホーム 田原福寿園
- ケアハウス パシフィック
- 特別養護老人ホーム 渥美福寿園

田原福寿園



毎朝ジャム作り

2月18日、入居者の方ととれたての苺を使ってジャム作りをしました。作っている最中にも大きな苺を目の前にして、一つ二つ口へと運ぶ姿も見られました。苺の甘い香りが部屋中に漂い、通りかかると人皆さんが足を運んでみえました。出来上がったジャムは翌朝、パンにのせて食べました。とても好評で、ジャムだけを食べられる方もみえました。美味しく甘い1日を過ごされました。



渥美福寿園デイサービスセンター

チョコ作り
バレンタイン

大好きな職員さんへ



2月14日、バレンタインの日になりました。チョコペンで自分や職員の名前、好きな言葉を真剣に書いていました。中には「日頃お世話になってる職員さんにあげたいわ」と、男性職員に手渡す方もいました。そのチョコをもらった男性職員は顔を赤らめ、喜んでいました。女性職員も「私達も作ってあげたいわ」と言い、みんな楽しんでました。



気持ちを込めてほらっ、出来上がり

ケアハウス パシフィック

サンテパークで
ウインナー作りをしてきました!



2月11日、祝日で大賑わいの中、初めてのウインナー作りにワクワクしながら出発。説明の後、さあ開始です。盛り上がったのは、やはり腸詰め過程。「破れちゃったあー」と、笑い声が飛びかい、思い思いの長さに縛ります。ポイル後に試食する皆さんの表情に注目です。「おいしいねえー!」満面の笑み☆片付けも仲良く行い、お話もはずんでいました。とってもおいしい体験でした☆



渥美福寿園
菜の花畑へ
行ってきました

2月13日伊良湖の恋路ヶ浜と菜の花畑へ出かけました。

当日はあいにくのくもり空でしたが暖かい日でした。久しぶりの外出に利用者さんは車内から三河湾を眺めニコニコされながら話に花を咲かせていました。恋路ヶ浜に到着し、おやつにソフトクリームを食べました。「冷たいけど、おいしいね」と喜ばれ

ていました。その後菜の花畑へ向かいました。一面黄色いじゅうたんの様な菜の花を見て「キレイだね、来てよかった」と普段では見られないような万遍の笑顔が見られました。春を先取りでき、心も身体もリフレッシュでき良い1日となりました。



節分祭

ケアハウス パシフィック



鬼は外!

2月3日に節分祭を行い、パシフィックでは、鬼と福の神に扮した職員が利用者さんの居室を回って、豆まきをしました。

「鬼は外!」「福は内!」元氣なかけ声で鬼を退散させ、福を呼びよせました。この時はやはり、童心に帰ったような笑顔をたくさん見ることができました。

今年も皆さんにすばらしい福が来て、元気で楽しく明るい一年になることを願います。

福は内!



赤羽根デイサービスセンター



赤羽根デイサービスでは、昨年まで段飾りのおひな様がありました。今年はその段飾りを飾ることができなくなっていました。そこで、貼り絵で男雛と女雛を作って飾ろうということになり、利用者のみなさんと1月の初めから作り始めました。2月には完成し、ホールの中央掲示板に飾ることができました。



ひな人形づくり

養護盲福寿園

田原福寿園

ひな祭りにむけ、陶芸クラブでは、紙粘土を使いひな人形作りを行いました。思い思いに作った人形は表情もさまざま。お部屋や展示スペースに飾り、みなさんの目を楽しませていただきました。



1月は、選択入浴を行いました。お酒好きにはたまらないワイン風呂、お肌しっとり牛乳風呂、縁起物の松湯です。今年1月に百歳を迎えられた利用者さんは縁起物の松湯で入浴され楽しんで頂き一年の心身の無事を祈願しました。

選択風呂

源実福寿園入浴サービスセンター



養護盲福寿園

男はつらいよ上映会

養護入所者さんのご家族様が「男はつらいよ」シリーズ全47巻をご寄贈くださいました。上映会を行い、みなさん毎回楽しみにされています。



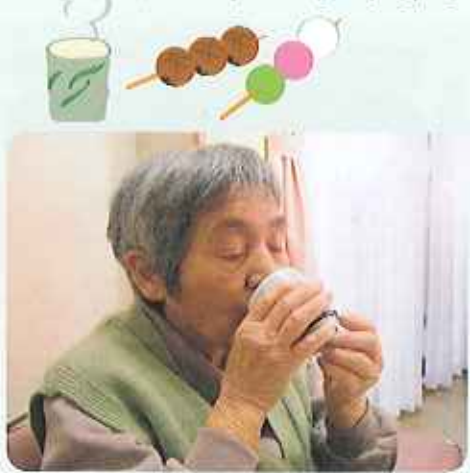


- 特別施設 老人ホーム 豊田福寿園
- 特別施設 老人ホーム みなみ福寿園
- ケアハウス みなみ
- 特別施設 老人ホーム ひまわりの街

豊田福寿園 デイサービスおやつ

デイサービスでは、季節限定メニューが好評中！前回は懐かしい味「甘酒」を利用者の皆さんは喜ばれ、「フーフー」言いながら、召し上がりました。

これからもおやつ、ドリンクを季節ごとに変化させ、楽しんで頂きたいと思えます。



ひまわりの街
ひまわりの街では定期的に入居者の皆さまのお楽しみとして、居酒屋を開店しています。その名も、居酒屋「たかこ」。先日は二丁目ユニットの入居者の方にご来店いただきました。

冬場と言うこともあり、メニューもお



居酒屋たかこ 開店



職員も一緒にお酒などを酌み交わしながら、大人の時間を楽しみました。来年度はスナックも開店するかも……！

でんや熱燗などのあったかメニューや今回は初めてにぎり寿司をお出ししました。「乾杯〜」と



ウスや各居室にも現れ、皆さん今年一年の健康を願って、一生懸命豆を投げつけ、笑顔の絶えない一日となりました。



そのとき会場に赤鬼と青鬼が乱入。「鬼は外、福は内！」の掛け声と共に豆を投げつけると、鬼はあわてて逃げ出していました。その後、鬼はデイサービスに逃げ込み、利用者さんは思いもよらぬ突然の鬼の登場に大興奮。嫌われるはずの鬼が大歓迎をうけるという一幕も……。続けて鬼はケアハウスや各居室にも現れ、皆さんの健康を願って、一生懸命豆を投げつけ、笑顔の絶えない一日となりました。

みなみ福寿園
2月3日、食堂ホールにて節分会をおこないました。副施設長の乾杯の合図を皮切りに、それぞれのテーブルですき焼きを開始。シューシューと肉が焼ける音を聞きながら、ただ、まだかと待ちに待ったその美味しさに大満足。何度も何度もおかわりをされ、お腹いっぱいになりました。



節分会



鍋も大好評で何度もお代わりをしていました。また豆まきでは赤鬼と青鬼に向かって、「鬼は外、福は内」と皆さん力いっぱい豆を投げつけるなどとても楽しんでいました。



豊田福寿園
2月2日に節分会が行われました。会食では、皆さん東方の東北東を向き、大きな口を開けて恵方巻をかぶりつけていました。さらに、カレー

踊りのサービス

みなみ福寿園



2月17日、とよた天翔フォーラムが食堂ホールに踊りのサービスに来ていただきました。

音楽に合わせ美しく楽しそうに舞われる姿に、うっとりとお見入っておられる方、手を叩いて喜ばれる方、思わず声を出してしまわれるほど楽しんでおられる方、一方では音楽に合わせて一緒に踊りを踊っている方など、思い思いに楽しんでおられました。中には、「私も昔は、結構踊れたのよ。」と、昔を思い出し懐かしそうに話をされるなど、普段と違った雰囲気の中で、昔話に花を咲かせたり、素敵な一日になったようです。



「キッズルームひまわり」を紹介します



ひまわりの街

福寿園の各施設では、女性に働きやすい職場作りを目的に、事業所内託児所を設置しています。ひまわりの街でも開設以来、かわいい子供たちがたくさん利用しています。預けている職員にとっても近くにいる安心して働けるといふことで好評です。最近では、10人のキッズが利用しており、保育士の先生は大変ですが、いぶん賑やかになりました。子供たちが広い施設を走り回る姿は、明るいひまわりの街をさらに元気にしてくれ、職員やお年寄りに笑顔と癒しを与えてくれる施設にとっては欠かせない存在です。



師走の候 日頃より母が、大変お世話になっております。

貴施設に入所し、はや1年半となります。入所以来おかげ様で、健康面についてはさほど変化なく、食欲もあり「食事はおいしい・・・」と満足そうに話します。

精神面については、変化はあるものの会話するのに支障なくうれしく思っております。母の日々の変化により、私達はとてもよい勉強をさせてもらっています。例えば母の物忘れについて・・・おいしいものを持参し喜んで食してくれてもすぐに、わすれてしまう。そのことについて、はじめは寂しさを感じましたがそれはあくまでも、自分達の自己満足であり「母がその場で喜んでくれるれば充分だ」という気持ちにかわりました。

個々の変化に戸惑いながらも自然に受け入れることができつつあり老いることの意味が少しずつわかってきたような気がします。また、近所の人々が「電車に乗って、お母さんの所へ行くの大変だね」とお声をかけてくださいますが、全くそうではないのです。確かにどしゃ降りの中ずぶぬれになり、炎天下のもと完全防備で日傘にかくれ、大雪のなか転びそうになりながら・・・

しかし、春の日は土筆を摘み、初夏は鮮やかな新緑、秋は色づく木の葉・・・自然のなか楽しんで通っています。部屋の中では、ベッドで寄り添いながら、母の子供のころ、娘のころ父との出会い・・・同じことの繰り返しですが楽しく話す母の笑顔は最高です。とてもあたたかな時を過ごさせていただいております。

こうして、2人が幸せを感じることができるよう、貴施設のこころ細やかな介護のおかげと日々感謝しております。

皆様のご苦勞は潤りしれないものと存じます。こんなことがありました。私が訪れたとき「今 便の処理中で・・・」とのこと 私は当然のごとく下剤だと思っておりましたが「木人に負担がかかるので手で・・・」とお聞きしました。私は、そのお言葉に胸が熱くなるのを感じ、涙さえ流れました。そのことだけでなく知らないところで、母は大切にされているのだと推しはかられ、母はもたらん私達家族も幸せをいただいているのだと貴施設の職員の方々に對して、感謝の気持ちでいっぱいです。母はいつも「幸せだ 幸せだ 長く生きたい・・・」と申します。

このような素晴らしい施設で、1日も長く生きてほしいと思います。

来きおり、職員のみなさまにつきましては、くれぐれもお休おいとください。

初詣

豊田福寿園

1月14日に足助

神社に初詣に行きました。入所者の皆さんは、外出にワクワクされており、足助神社に着くと、お賽銭を入れて「今年も



良い1年でありますように」と願い事が叶うように真剣に拜んでいました。参拝後に近くの店で、おみやげを品定めして買われ、初詣を楽しみました。



ひまわりの街

ご家族よりお手紙をいただきました。



- 特別養護老人ホーム 武豊福寿園
- ケアハウス 武豊
- ケアハウス きめうら
- 特別養護老人ホーム 特別介護老人ホーム 東海福寿園
- 特別養護老人ホーム ぐすのきの里

バレンタインデー

東海福寿園では、2月10日、バレンタイン企画として「チョコバナナマフィン」を作りました。手分けをして、生地をつくり、オープンレンジで待つこと5分。ユニット内に

東海福寿園
ケアハウス きめうら



チョコバナナ



甘い香りが漂い始めると、皆さん自然に顔がほころび、「またかまたか」と待ちわびる場面も。愛情たっぷりの手作りマフィン。来年はどんな手作りお菓子が食べられるのでしょうか。一方、ケアハウスきめうらでは、厨房さんでづくりの「チョコレートケーキ」を人所者全員で楽しみました。



巨大ちぎり絵



武豊デイサービスセンター ついに完成しました！ さくら・野間灯台・秋の里山につく第4弾。その名も「なばなの里」が今年のはじめにようやく完成しました。昨年のはじめから、デイサービスをご利用されている皆さんで少しずつ作ってきました。作成期間は約1年近くかかり大変でしたが、作品が完成したときの喜びはひとしおでした。今はデイサービスのフロアに飾らせていただいています。行きかう人達の目にパツとつき、デイサービス内に一足早い春の訪れを感じさせてくれ、癒しの空間になっています。第5弾もご期待下さい！

ウクレレ演奏会



2月18日ウクレレレグルーブ「ユカレリロコ」の皆さんが来所され、ウクレレ演奏会が行われました。ユカレリはハワイ語でウクレレ、ロコは若い娘を言うそうです。アロハシャツに花飾り、ウクレレのやさしい音色で常夏の島へ行った気分になりました。アロハート



戦でしたがおなじみのテーマ曲が流れると、人所者からのたくさん拍手をいただき、職員の間も和らいでいきました。本物の笑点と同じようにお題を出し、まじめに応える職員もいれば、大きな身ぶり手ぶりで笑いをとる職員もいました。皆さんいつも以上に笑いと喜びと生き生きとした笑顔にあふれ、会場全体が盛り上がりました。「またやってほしい」との声も多く次回の開催に向けて、職員一丸となって頑張りたいと思います。皆さんの素敵な笑顔に「座布団一枚!!」



大サービスで座布団3枚!!

笑点

武豊福寿園



2月25日に武豊福寿園では初めての開催となる「笑点」を行いました。緊張しながらの挑





ているそうです。
託児の子供たちは初めて見るコマに興味津々で大喜び。早速、どうやって遊ぶのかと先生に聞いて遊んでいました。
温か味のある、てづくりのコマを頂き、ありがとうございました。



東海福寿園 てづくりのコマ



てづくりのコマを「久野建具」さんより頂きました。ヒノキの切れ端を利用して、コマを作られて



武豊福寿園

布製肩たたき棒をいただきました

この度、「武豊町水ランティア連絡協議会 第2部会」の皆さんより、布製肩たたき棒をいただきました。棒の中身は、広告紙を丸めたものが入っており、家庭用の布で包んであります。レクリエーションで活用している他、施設長もお気に入りです。

この度、「武豊町水ランティア連絡協議会 第2部会」の皆さんより、布製肩たたき棒をいただきました。棒の中身は、広告紙を丸めたものが入っており、家庭用の布で包んであります。レクリエーションで活用している他、施設長もお気に入りです。

くすのきの里では、今年に入り、布草履作りを定期的に行い始めました。材料は不要になった衣類です。先生は、あじさいユニットの天木ちえ子さんです。作り始めるとブランクを感じさせず、慣れた手つきで作業は進んでいきます。作業中もユニットのお友達と「子ども」の頃によく作ったわ。



布ぞうり作りしました

昔は、わらをたたいてわらで作ったんだよ」とニコニコと笑顔で会話も弾んでいます！何度も何度も懐かしみながら、嬉しそうにそんな会話を繰り返していても布草履を作る手は止まっています！あつという間に出来上がりしました。色鮮やかな春らしい布草履の完成です。先日は、デイサーピスに足を運び利用者の方々とも作りました。今度は職員にも指導をお願いしたいものです。



くすのきの里

くすのきの里・やまぶき・あじさいユニットでは合同で白玉ぜんざいを作りました。職員も初挑戦で準備からバタバタでしたが、まずは分担当決めです！白玉も最初からつくるので白玉を作る組、白玉をゆでる組、試食組と分かれました。やはり女性の入居者の皆さんは手際よく、職員の出る幕がありません。最後の盛りつけが完了し、いよいよ試食です！さよお味はいかが

白玉ぜんざい作りしました

でしよう。「おいしい」「少し甘い」と賛否両論でしたが、皆さん残さずペロリと完食で最高の笑顔がみられました。春に向けて次は何を作りますしよ うね？



梅見

ケアハウス きぬうら

知多市の佐布里池に利用者が梅見に出かけました。みごとな梅にみなさんは笑顔いっぱいになりました。



平成20年度

大相撲星取り予想

| 大相撲星取り予想 | | 初場所 六日目 | |
|----------|----|---------|-----|
| 阿若 | 寛里 | 40 | 30 |
| 若の | の | 30 | 40 |
| 琴 | 獲 | 50 | 40 |
| 日 | 馬 | 60 | 50 |
| 種 | の | 70 | 60 |
| 琴 | 里 | 70 | 80 |
| 旭 | 天 | 80 | 70 |
| 琴 | 光 | 90 | 80 |
| 白 | 喜 | 80 | 100 |
| 豊 | 島 | 110 | 90 |

機関紙「ひまわり」の中でも、

時どき記事にしましたが、福寿園では大相撲の早取り予想をしています。利用者の方々にその日の取り組みの勝敗を予想していただくものなのですが、意外に皆さん、白熱されます。大相撲が始まると毎日、舌戦で盛り上がりです。職員もその知識にたじたじの場面もしばしば。この人、いい男だねえ」とか、この力士の身体の

大相撲星取り予想 法人年間発表

| | | | |
|------|-------|--------|---------|
| 第1位 | 池田 福雄 | パシフィック | 34,010点 |
| 第2位 | 井上 孝雄 | 田原義護 | 33,670点 |
| 第3位 | 山田 昭 | 田原義護 | 33,360点 |
| 第4位 | 塩野 諭 | 田原義護 | 33,280点 |
| 第5位 | 紅林まつ代 | 田原義護 | 33,190点 |
| 第6位 | 掛橋 勝治 | 田原義護 | 32,980点 |
| 第7位 | 澤山 鈴男 | さめうら | 32,820点 |
| 第8位 | 中村 寅 | さめうら | 32,800点 |
| 第9位 | 林 辰夫 | パシフィック | 32,630点 |
| 第10位 | 佐々木貞子 | 東海義護 | 32,520点 |

※昨年台場所から今年の初場所まで



はりがたまらないねえ」などの女性ファンからの声も聞かれ、色々な楽しみ方があるものだと感じています。

その大相撲星取り予想の年間MVPが決定しました。ケアハウスパシフィックに入居されている池田福雄さんが年間で34010点を獲得で優勝。見事、MVPを獲得されました。理事長から表彰させていただきました。副賞は、豪華！日用品詰め合わせセット！

これから大相撲星取り予想は行っていく予定です。また、名古屋場所の時には、升席にも出かけ、さらに白熱していただければと思います。次年度のMVPはいつた、誰の手に？

ボウリング大会

1月18日(日)法人毎年恒例の「第9回新春ボウリング大会」が豊田市内美鳥里ボウルで開かれました。平成13年の初開催では5施設対抗、81名の参加だった大会も、今回は8施設対抗、151名の参加とほぼ2倍の規模の大会になりました。結果はリニューアルなった武豊福寿園が、施設長の力投もあり初回大会以来2度目の優勝、花を添える結果となりました。



ありがとうございました



この度、上記の車輛を整備いただきました。史なるサービスの供給のために、最大限に活用させていただきます。ここに、財団法人正力厚生会様に謹んで感謝の意を表します。

1、申いす移動車

(軽自動車)

ススキ エブライ

養護盲老人ホーム福寿園

家族会 だより

ひまわりの街家族会



12月20日、ひまわりの街恒例の大忘年会を行いました。入居者、家族、職員総数約200人が一同に会し、寄せ鍋を囲み、さらなる交流を深めました。会の途中には、入居者と家族の数年ぶり？のカラオケデュエット、新入職員による恒例、「ひまわり娘」披露と会場内は笑顔に包まれました。最後にスライドショーにて2008年の思い出を振り返り、改めて一年の労をねぎらい、また、ご家族の協力を得て、無事今日を迎えられたことに感謝しつつ、終始温かい鍋と皆さんのあふれる笑顔・熱気で厳しい寒さ

東海家族会

2月21日(土)に家族親睦会主催で初めての勉強会を開催しました。22家族37名の方にご参加いただきました。ご家族の方より「施設がどんな取り組みをしているのか詳しく知りたい」という要望がため、今回はQCとISOの取り組みを紹介させて頂きました。今村代表のあいさつに始まり、続いて、2サークルのQC発表を行いました。

ご家族の中には企業QCの大ベテランの方もおり、鋭い質問があり、職員がドキドキする場面もありましたが、とてもいい勉強になりました。勉強会の最後には皆さんとおいしなお弁当をかこんで、親睦を深めました。



初めての試みでしたが、とてもいい雰囲気で行うことができ、私たちの取り組みを知って頂く、とてもよい機会となりました。

職員交換研修



東三河事業部
田原福寿園
藤江 紅美

「福寿園」という同じ法人ではありますが、それぞれの施設がそれぞれ違うやり方で、より良いサービスを提供するために考え、協力していると思います。3日間という短い間でしたが、私もみなみ福寿園で親切なお職員さん、明るい利用者さんと接する中で、その施設ならではの工夫や、実際の業務に取り入れられる事も発見する事ができ、とても貴重な経験ができました。同じユニフォームを着て交換研修をさせていただく中で一番感じた事は、今私が働いている田原福寿園だけでなく、東三河事業部だけでもなく、福寿園の同期、先輩、後輩、仕事の仲間が愛知県内にはたくさんいるんだ！と実感がきたことです。



豊田事業部
みなみ福寿園
岩崎 友美

今回、武豊福寿園に職員交換研修に行きました。



知多事業部
武豊福寿園
川田 典子

今まで、従来型の施設しか知らない私にとって、グループケアの実践を身近で見れた事は、とても勉強になりました。今まで気付かなかったこと、知らなかった事など、多くのことを学ぶ事ができ、とても充実した研修になりました。今回の研修で学んだ事を戻ったときに、積極的に言い、利用者さんにとってより良い環境で生活して頂けるよう、初心に戻り日々の仕事に取り組みで行きたいと思えます。

私は、2月16日、18日の3日間、田原福寿園に交換研修に行きました。初めて他の施設で研修をするということに緊張していましたが、厨房職員の皆さんがとても親切に教えてくれました。

私は栄養士として働いているのですが、他施設の栄養士さんがどのように栄養士業務を行っているかなど、普段知る機会が少ないので、お互いの良いところ等、情報交換できるとも得るものが多い研修でした。今回の研修で得たものを今後の仕事に活かしていきたいと思えます。



お年寄りのための カンタンレシピ vol.29

お年寄りにとって「食べる事」は、
生活の中の一番の楽しみであり、健康の源です。
このコーナーでは、お年寄りに好まれる食材を使った
やわらかく食べやすい栄養満点のメニューを紹介します。

やわらか杏仁豆腐(4人分)



杏仁霜を入れることで杏仁豆腐の独特な
風味がでます。舌ざわりもなめらかで食べ
やすい一品です。ソースはみかんの他に桃
やマンゴーなどに変えてもおいしく頂けます。
パットに流さず、器に流してもいいです。

材料

- 牛乳 180g
 - 生クリーム 72cc
 - 杏仁霜(スーパーでも売っています) 14.4g
 - 上白糖 28.8g
 - 水 900cc
- a { ●ゼラチン 4g
●水 大さじ2と小さじ1
- ソース { ●みかん缶 1缶
●コーンスターチ 少々

作り方

- 1 ボールにaを入れ、よく混ぜ、冷蔵庫で10~15分置いてふやかす。
 - 2 杏仁霜と上白糖を混ぜ合わせる。
 - 3 鍋に牛乳と水を入れ、中央にかける。煮立ってきたら合わせた2を加える。泡立て器で混ぜながら溶かし、沸騰したら火からおろし3を加えて完全に溶かす。
 - 4 3をざるでこしながら、ボールに移す。
 - 5 4を冷水に当て、混ぜながら冷ます。
 - 6 生クリームを加え、とろみがつくまで混ぜる。
 - 7 パット等に流し入れ、冷やし固める。
 - 8 みかんの缶詰をミキサーにかける。
 - 9 8を火にかけ、少しとろみがつくようにコーンスターチを入れる。
- ※ 食べる時はぬらしたスプーンですくって器に盛り、お好みのソースをかける。



- 氏名 ●奥迫 憲郎
配属 ●みなみ福寿園
入社日 ●平成19年4月1日
年齢 ●28歳
出身校 ●藤原福祉専門学校
- Q** なぜ、福寿園の職員になったのですか？
A 福寿園の法人としての安定性と自分を生かせる職場だと思ったから。
- Q** 福寿園のイメージを何かに例えると？
A 豊田市の福祉の代名詞。
(上司の声) 大きくてたな。
- Q** 今の仕事の中で失敗談があれば、教えてください。
A 会話を楽しみすぎて、業務が遅れることしばしば...
(上司の声) 近江中に取調べを行います！
何が自慢できるものはありますか？
A 人を笑しませること、常に笑顔を忘れない。
- Q** 自分自身を動物にたとえると？
A カビバラ
(同僚の声) ??? ??? ???
なぜ？
A 自分自身ではどんな性格だと思えますか？
A 気分屋、でも常に笑顔を心がけている。最後に自由に一言
- Q** これからも笑顔、という花を咲かせ続けます。
A (上司の声) 期待しています...よ。



平成21年3月12日発行

発行/社会福祉法人 福寿園
理事長/古田勝美

愛知県田原市六連町神ノ谷9-3 ☎0531-27-0008
http://www.fukujuen.or.jp

ISO9001/14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。

